

平成 30 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

(一財) 沖縄美ら島財団

平成 31 年 4 月

自己点検・評価報告書

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程が定められている <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程 ・ 沖縄美ら島財団動物実験取扱細則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば明記する） 機関内規程が適正に定められている。既定の内容は各種国立大学法人の規程を参考に作られており、文部科学省の基本指針にも合致する。
4) 改善の方針 特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験委員会が置かれている <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程 ・ 沖縄美ら島財団動物実験取扱細則 ・ 各種申請承認に係る議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば明記する） 規程に定める通り、総合研究センター動物研究室を事務局とし、総合研究センター長を委員長とする委員会が組織され、適正に運営されている。
4) 改善の方法 特になし

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案, 審査, 承認, 結果報告の実施体制が定められているか)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められている <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが, 一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程 ・ 沖縄美ら島財団動物実験取扱細則
3) 評価結果の判断基準 (改善すべき点があれば明記する) ・ 動物実験計画書の立案, 審査, 承認, 結果報告の実施体制が適正に定められている
4) 改善の方法 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められている <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが, 一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は行われていない
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程 ・ 沖縄美ら島財団動物実験取扱細則
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば明記する) ・ 安全管理に関する危害防止, 緊急時の対応について適正に定められている
4) 改善の方法 特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本方針や実験動物飼養保管基準に適合し，適正な飼養保管の体制である
- 概ね良好であるが，一部に改善すべき点がある
- 多くの改善すべき問題がある

2) 自己点検の対象とした資料

- ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程
- ・ 沖縄美ら島財団動物実験取扱細則

3) 評価結果の判断理由

- ・ 使用保管の体制構築に関する事項が規程にて定められている。
- ・ 使用保管施設設置に係る審査手順が規程に定められている

4) 改善の方針

特になし

6. その他（動物実験の実施体制において，特記すべき取り組みおよびその点検・評価結果

動物実験規程の施行は平成 28 年 10 月であるが，平成 30 年度に初めての申請があり，合計 4 件について委員会での議論を経た承認が得られた。本規程に基づく動物実験承認の取り組みは平成 30 年度から本格的に始動したことになる。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 適正に機能している <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき点がある
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験申請承認委員会議事録（4件） ・動物実験計画書（4件） ・飼養保管施設設置承認申請書（1件）
3) 評価結果の判断理由 ・平成30年度は計4回の委員会が開催されており、それぞれで各種申請に関する審査が行われ、計画書申請者との議論を通して適否の判断が適正になされていた。委員会は各議題ごとに財団内イントラネットの掲示板に開設された。
4) 改善の方法 特になし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 適正に実施されている <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき点がある
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験申請承認委員会議事録（4件） ・動物実験計画書（4件） ・飼養保管施設設置承認申請書（1件）
3) 評価結果の判断理由 ・動物実験委員会事務局により、各申請者にヒアリングを行った結果、承認された計画書の範囲内で適正に実施されていることを確認した。なお、現時点で終了した実験はなく、結果報告書は提出されていない。
4) 改善の方法 特になし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 適正に実施されている
<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある
<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき点がある
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は行われていない
2) 自己点検の対象とした資料
・ 動物実験申請承認委員会議事録（4件）
・ 動物実験計画書（4件）
・ 飼養保管施設設置承認申請書（1件）
3) 評価結果の判断理由
・ 承認された計画書には規程で定められた安全管理に該当する事例は認められなかった。
4) 改善の方法
特になし

4. 実験動物の飼養保管情報

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 適正に実施されている
<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある
<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき点がある
2) 自己点検の対象とした資料
・ 飼養保管施設設置承認申請書（1件）
3) 評価結果の判断理由
・ 動物実験委員会事務局により申請者にヒアリングおよび実地調査を行った結果、承認された内容の範囲内で適正に実施されていることを確認した。なお、現時点で終了した実験はなく、結果報告書等は提出されていない。
4) 改善の方法
特になし

5. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 適正に実施されている <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき点がある
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程 ・ 沖縄美ら島財団動物実験取扱細則 ・ 動物実験講習会研修記録
3) 評価結果の判断理由 ・ 細則では教育研修は年 2 回と定められているが、動物実験申請の動きが出た下半期に研修が行われており、実施頻度としては適正と判断した。講師は動物倫理に詳しい職員である獣医が担当し、合計 11 名が受講した。平成 30 年度の動物実験申請者の全員が本研修を受講している。
4) 改善の方法 特になし

6. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 適正に実施されている <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき点がある
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程 ・ 沖縄美ら島財団動物実験取扱細則 ・ H30 年度動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・ 沖縄美ら島財団ホームページ
3) 評価結果の判断理由 ホームページ上に情報公開のページを開設し、以下の情報を開示している。 ・ 沖縄美ら島財団動物実験規程 ・ 動物実験に関する自己点検・評価報告書および動物実験に関する情報
4) 改善の方法 特になし

動物実験委員会の構成

所属	役職	専門分野	委員の区分
総合研究センター	センター長	—	委員長
総合研究センター	統括	無脊椎動物学	委員
水族館事業部	統括	魚類学	委員
総合研究センター 動物研究室	室長	海棲哺乳類学 獣医学	委員

平成 30 年度に使用された実験動物の種類と数

動物種	使用数
マウス	0
ラット	0
モルモット	0
ウサギ	0
その他哺乳類	3
爬虫類	タイワンハブ 4 クロイワトカゲモドキ 4
カエル	0
その他両棲類	0
魚類	0

飼養している実験動物の種類と数（平成 30 年 3 月 31 日時点）

動物種	使用数
マウス	0
ラット	0
モルモット	0
ウサギ	0
その他哺乳類	0
爬虫類	クロイワトカゲモドキ 4
カエル	0
その他両棲類	0
魚類	0